

INTERIM BUSINESS REPORT

第 85 期 中間報告書

2014.4.1 ▶ 2014.9.30

市光工業株式会社



a Light, a Life
ICHIKOH

市光工業株式会社
〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地
TEL.0463-96-1451 FAX.0463-96-2080
URL : <http://www.ichikoh.com/>

**UD
FONT** 見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサル
デザインフォント
を採用しています。



ICHIKOH



当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税前の駆け込み需要の反動による個人消費の減少や企業の設備投資の減少等により低調に推移しました。世界経済においては、米国は景気持ち直しの傾向を継続する一方、欧州は金融危機以降停滞し、中国の成長率は低下、アセアン等新興国もばらつきは見られるものの総じて成長率は低下傾向で推移しました。

当社グループが属する自動車業界におきましては、国内においては、消費増税前の駆け込み需要の反動はあったものの、軽自動車等4月以降の受注残対応等から国内生産台数は、ほぼ横ばいで推移しました。アセアンでは、タイは政局混乱や補助金打ち切りによる国内需要減から自動車生産台数は減少し、インドネシアの自動車生産台数は増加、マレーシアは微増で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは強固な企業体質を目指し、利益確保を最優先として一層の経費低減等あらゆる合理化に取り組んでまいりました。当第2四半期連結累計期間においては、売上高は436億78百万円（前年同期比3.0%増）と自動車部品事業の増収を主因に増収、タイの新工場立上げに伴う経費増等の要因から営業損失1億55百万円（前年同期は営業利益8百万円）を余儀なくされましたが、為替差益や持分法による投資利益等により経常利益は6億56百万円（前年同期比116.6%増）と増益となりました。

当社の利益配分についての基本方針は、安定配当の継続実施であります。2015年3月期の中間配当につきましては、基本方針並びに当社を取り巻く現在の経営環境や財務体質の改善等を総合的に勘案し、1株当たり1円50銭とさせていただきます。

2015年3月期の業績予想につきましては、売上高は897億円、営業利益は16億円、経常利益は25億円、当期純利益は17億円を見込んでおりますが実際の業績は、今後様々な要因により、現時点での予想とは異なる結果になり得ることをご承知おきください。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 オードバディアリ
ORDOOBADI Ali

照射範囲拡大を、 世界初[※]の“ハイブリッド光学系”で実現！ （※当社調べ） 富士重工業株式会社の「レヴォーグ」、[WRX]に採用

「5m手前から充分な明るさの広がりが見たい。」というお客様の要望から開発がスタートしました。このことは交差点などを曲がる際に、フロントピラーの先の路面を照らすことにより視界を確保し、安全性を高める効果があります。

従来からのプロジェクターによる光学系では、ロービーム時における車両直前の左右方向の照射範囲は限られていました。そこでリフレクターを組合せ、さらにリフレクターの前面に拡散プリズムを設けたインナーレンズを付加することにより、照射範囲の拡大が可能になりました。これは市光工業独自の光学設計ソフトにより、コストを従来品並みに抑えつつ実現したものです。

また、プロジェクターレンズを従来のガラス製から樹脂製に変更することにより軽量化が図られ、さらに、可能な限り前方に配置したリフレクターユニットにより、ランプ本体の前後長が短くなり、エンジンルームの中にコンパクトに収めることができました。

困難な課題に挑戦し、新たな解決策を見つけ出し、製品の価値を高めることによりお客様とユーザー様の満足を獲得するというICHIKOHスピリットを発揮した開発事例となりました。



ロービームユニット



レヴォーグ



WRX

(要約) 四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 2014年9月30日現在	前連結会計年度末 2014年3月31日現在
資産の部		
流動資産	38,298	37,875
固定資産	43,352	38,842
有形固定資産	29,576	25,522
無形固定資産	979	930
投資その他の資産	12,796	12,389
資産合計	81,651	76,717
負債の部		
流動負債	30,666	28,448
固定負債	29,686	27,327
負債合計	60,353	55,776
純資産の部		
株主資本	19,158	18,936
その他の包括利益累計額	360	△445
少数株主持分	1,778	2,450
純資産合計	21,297	20,941
負債及び純資産合計	81,651	76,717

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期累計 2014年4月1日から 2014年9月30日まで	前第2四半期累計 2013年4月1日から 2013年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,991	△647
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,646	△209
財務活動によるキャッシュ・フロー	△215	△216
現金及び現金同等物に係る換算差額	208	△91
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△661	△1,164
現金及び現金同等物の期首残高	11,297	12,368
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,635	11,203

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期累計 2014年4月1日から 2014年9月30日まで	前第2四半期累計 2013年4月1日から 2013年9月30日まで
売上高	43,678	42,385
売上原価	34,945	33,410
売上総利益	8,732	8,974
販売費及び一般管理費	8,887	8,965
営業利益又は営業損失(△)	△155	8
営業外収益	1,049	572
営業外費用	237	278
経常利益	656	303
特別利益	2	311
特別損失	32	124
税金等調整前四半期純利益	626	490
法人税等	168	699
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	458	△209
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	△21	37
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	479	△247

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

費用計上区分の変更

当社および連結子会社は、近年の海外提携先とのアライアンスの進展を受けて、事業活動の見直しおよび組織の変更を実施し、また新基幹システムを導入してまいりました。この結果、第1四半期連結会計期間より新たな経営管理体制の本格的な運用をしております。当該会計方針の変更は、この新経営管理体制に対応し、「売上原価」並びに「販売費及び一般管理費」の範囲を見直したものであります。

具体的には第1四半期連結会計期間より、従来「売上原価」に計上していた「研究開発費」および製造所の間接部門の費用の一部を「販売費及び一般管理費」に、また「販売費及び一般管理費」に計上していた物流および品質部門の費用の一部を「売上原価」に計上する方法に変更しております。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前年四半期および前連結会計年度については、遡及適用後の四半期連結財務諸表および連結財務諸表となっております。

株式の状況 (2014年9月30日現在)

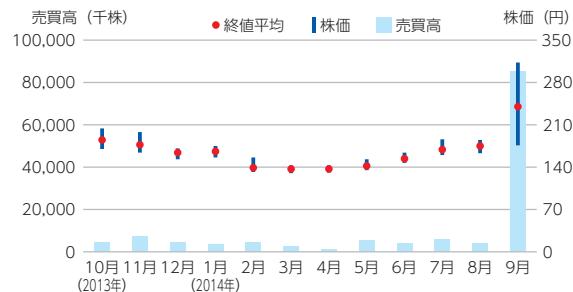
発行済株式の総数	96,036,851株
発行可能株式総数	200,000,000株
株 主 数	7,448名

大株主 (上位10名)

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
ヴァレオ・バイエン	30,339 千株	31.63 %
トヨタ自動車株式会社	5,869	6.12
株式会社みずほ銀行	4,775	4.97
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,688	3.84
日本生命保険相互会社	3,437	3.58
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,095	3.22
ダイハツ工業株式会社	2,712	2.82
三菱UFJ信託銀行株式会社	2,344	2.44
みずほ信託銀行株式会社	1,913	1.99
株式会社三井住友銀行	1,231	1.28

(注) 1. 持株比率は自己株式(136,109株)を控除して計算しています。また、表示単位未満を切り捨てて表示しています。
2. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の所有株式のうち、信託業務に係る株式数は、3,095千株であります。

株価および株式売買高の推移



取締役および監査役 (2014年9月30日現在)

代表取締役社長	オードバディ アリ
取締役兼専務執行役員	井上 誠一郎
取締役兼常務執行役員	志田 哲也
取締役兼常務執行役員	宮下 和之
取締役	安藤 信雄
取締役	佐藤 直行
社外取締役	アントワーヌ ドゥトゥリオ
社外取締役	齋藤 隆次
常勤監査役	橋本 寿来
社外監査役	鶴巻 暁
社外監査役	スバストル ピエール

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金配当支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会の基準日	毎年3月31日 (そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告掲載方法	当社ホームページ http://www.ichikoh.com/
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
単元株式数	1,000株

- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

会社概要 (2014年9月30日現在)

商 号	市光工業株式会社 (ICHIKOH INDUSTRIES, LTD.)
設 立	1939 (昭和14) 年12月20日
資 本 金	8,929,538,428円
使用人数	連結 3,463 (613) 名 単体 1,619 (355) 名
(注) 使用人数は契約期間に定めのない使用者であり、パートおよび派遣社員等、契約期間に定めのある使用者は () 内に外数で記載しています。	
本 店	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地 TEL . 0463-96-1451 FAX . 0463-96-2080
ホームページのご案内	会社案内、新製品情報、採用情報、株主・投資家情報などの企業情報を掲載しております。 http://www.ichikoh.com/